

● 東西自由通路・新駅舎整備に関する比較検討案一覧表

比較検討案	[当初計画] ①半橋上駅舎	②-1単独自由通路(ホーム新設:3番線活用案)	②-2単独自由通路(既存ホーム:3番線活用案)	③-1単独自由通路(2番線活用案)	④既存跨線橋自由通路化(交流施設連結タイプ:3番線活用案)
計画平面図	計画平面図。駅構造を詳細に示す。自由通路（赤）、新駅舎（緑）、既存駅舎（茶）が位置づけられる。既存ホーム（灰色）、新プラットホーム（薄緑）が示されている。撤去（オレンジ）と既存（グレー）の記号で既存構造との関係が示されている。	計画平面図。既存駅舎（茶）を残して、新駅舎（緑）と連絡する自由通路（赤）を新設する案。	計画平面図。既存駅舎（茶）を残して、既存ホーム（灰色）を改修して3番線として活用する案。	計画平面図。既存駅舎（茶）を残して、既存ホーム（灰色）を改修して2番線として活用する案。	計画平面図。既存駅舎（茶）を残して、既存跨線橋を改修して3番線として活用する案。
アイソメ図 (立体イメージ図)	立体イメージ図。駅構造を3Dで示す。東西自由通路（赤）が駅舎と連絡する構造。	立体イメージ図。既存駅舎（茶）を残して、新駅舎（緑）と連絡する構造。	立体イメージ図。既存駅舎（茶）を残して、既存ホーム（灰色）を改修して3番線として活用する構造。	立体イメージ図。既存駅舎（茶）を残して、既存ホーム（灰色）を改修して2番線として活用する構造。	立体イメージ図。既存駅舎（茶）を残して、既存跨線橋を改修して3番線として活用する構造。
整備仕様	整備:自由通路、半橋上駅舎 撤去:連絡跨線橋下りホームの階段の一部	整備:自由通路、東口駅舎、西口駅舎、下りホーム 撤去:連絡跨線橋、既存下りホーム	整備:自由通路、東口駅舎、西口駅舎 撤去:連絡跨線橋、(長岡方面)既存下りホーム	整備:自由通路、東口駅舎、西口駅舎、2番線路 撤去:連絡跨線橋、3番線路	整備:自由通路の東西部延伸、東口駅舎、西口駅舎 撤去:連絡跨線橋下りホームの階段の一部
自由通路の整備概要	L=35m W=3.5m	L=29m W=3.5m	L=29m W=3.5m	L=24m W=3.5m	L=31m W=3.0m

比較検討案	⑤既存跨線橋自由通路化(交流施設連結タイプ:2番線活用案)	⑥既存跨線橋自由通路化(3番線活用案)	⑦既存跨線橋自由通路化(2番線活用案)	⑧地下横断通路(エレベーター設置案)	⑨整備なし(現状と変更なし)
計画平面図	計画平面図。駅構造を詳細に示す。自由通路（赤）、新駅舎（緑）、既存駅舎（茶）が位置づけられる。既存ホーム（灰色）、新プラットホーム（薄緑）が示されている。撤去（オレンジ）と既存（グレー）の記号で既存構造との関係が示されている。	計画平面図。既存駅舎（茶）を残して、既存跨線橋を改修して3番線として活用する案。	計画平面図。既存駅舎（茶）を残して、既存ホーム（灰色）を改修して2番線として活用する案。	計画平面図。既存駅舎（茶）を残して、地下横断通路EV2基を設置する案。	計画平面図。既存駅舎（茶）を残して、現状の駅構造を維持する案。
アイソメ図 (立体イメージ図)	立体イメージ図。駅構造を3Dで示す。東西自由通路（赤）が駅舎と連絡する構造。	立体イメージ図。既存駅舎（茶）を残して、既存跨線橋を改修して3番線として活用する構造。	立体イメージ図。既存駅舎（茶）を残して、既存ホーム（灰色）を改修して2番線として活用する構造。	立体イメージ図。既存駅舎（茶）を残して、地下横断通路EV2基を設置する構造。	立体イメージ図。既存駅舎（茶）を残して、現状の駅構造を維持する構造。
整備仕様	整備:自由通路の東部延伸、東口駅舎、西口駅舎、2番線路 撤去:連絡跨線橋ホームへの階段の一部及びエレベーター、3番線路	整備:自由通路の東西部延伸、東口駅舎、西口駅舎 撤去:連絡跨線橋ホームへの階段の一部	整備:自由通路の東部延伸、東口駅舎、西口駅舎、2番線路 撤去:連絡跨線橋ホームへの階段の一部及びエレベーター、3番線路	整備:地下通路EV2基、東側階段 撤去:東側階段地下道入口部	整備: 軽微な修繕を実施 撤去: -
自由通路の整備概要	L=29m W=3.0m	L=31m W=3.0m	L=24m W=3.0m	L=77m W=3.0m	L=77m W=3.0m